

不撓不屈



〒088-2313

Tel 015-485-2049

北海道川上郡標茶町常盤 10 丁目 1 番地

Fax 015-485-2067

今年度も標茶高校フェア開催

10月16日(土)に日専連釧路文苑店で標茶高校フェアが行われました。昨年度から始まったこのイベントは、課題探究で行っている研究を発表したり、酪農・食品系列の授業で作っている野菜や加工品を販売することで標茶高校をPRする場となっています。

今年度は、8つのゼミから16名が研究発表や開発した商品の販売を行いました。9時30分開始から14時にかけておよそ120名のお客様にご来店いただき、生徒の活動を知ってもらうことができました。野菜や加工品の販売では、14名の生徒が旬のカボチャやジャガイモ、ウインナーやベーコン、コーヒー牛乳など、延べ9種類の商品を元気よく販売しました。

鹿肉ミンチジャーキーの販売を担当した食品ゼミ鹿班の3年A組山田舜也君は「自分たちで製造したジャーキーが完売できたこと、釧路のみなさんに鹿肉の魅力を発信できたことが大変うれしかったです」と感想を述べてくれました。

来年度も同時期の開催を予定していますので、是非ご来店ください。



全道弁論大会の開催

10月6日(水)から10月8日(金)の3日間、本校を当番校として大会が行われ、全道の高校生弁士が標茶町に集まり熱弁を振るいました。課題の部のテーマは「チェンジ」、自由の部では多様なテーマが取り上げられました。本校からは、課題の部に庄野さん(3年次)と松家さん(3年次)、自由の部では西内さん(3年次)の計3名が代表として、また、自由の部の基準弁論として、塚田さん(1年次)が出場しました。結果は、庄野さんが奨励賞、松家さんと西内さんが優良賞を受賞しました。特に松家さんは11月14日(日)に愛知県で行われる第66回文部科学大臣杯全国青年弁論大会への出場権を獲得しました。

1年次 進路座談会

10月12日(火)に1年次進路座談会を実施しました。各分野から現場の方をお招きし、職業観や仕事のやりがいなどについてお話していただきました。現場の声を聞くことができ、貴重な体験となりました。講師の方々、お忙しい中ありがとうございました。



桜が丘中学校の受け入れ

10月12日(火)に釧路市立桜が丘中学校2学年の宿泊研修受入を行いました。中学生46名、教員7名、計53名に来校していただき、本校の学校紹介、3年次課題探究班による体験授業を受けてもらいました。今回は鹿班(エゾシカについて学び鹿肉ミンチジャーキーの試食)、扇文班(扇子の作成)、牛乳班(アイスづくり)、森林班(ネームプレートと木を使ったオブジェづくり)、外来種班(外来種についての学習)、スポーツ班(生涯スポーツ体験)、ガイド班(標茶高校の湿原を歩こう)の7班が授業を行いました。中学生にとっても高校生にとっても貴重な経験となりました。ありがとうございました。



2年次 見学旅行

10月30日(土)から11月2日(日)の3泊4日で、岩手県や宮城県に行ってきます。松尾芭蕉の「奥の細道」の舞台となった平泉や東日本大震災の被災地となった石巻市を見学してきます。

本校HPでも学校の様子を紹介しております。

<http://www.shibecha-h.ed.jp>



